

科目区分	統合分野			科目番号	1204	曜日時間	不定期
授業科目	在宅看護援助論Ⅲ						
単位数	1 単位	時間	1 5 時間	開講時期	2年次後期	授業形態	講義・演習
担当教員							
授業目的	在宅における看護過程の展開を理解する。						
中核	在宅看護の展開の視点						
授業目標	1. 事例の状況に応じて、在宅看護における一連の看護過程が理解できる。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	8	I. 対象理解とアセスメントの視点 事例：筋萎縮性側索硬化症の療養者と家族 II. 全体像の把握 療養者と家族の健康と生活 III. 看護上の問題の明確化 IV. 看護計画の立案 自立・自律支援・社会資源の活用と調整 V. 実施・評価 VI. 事例に応じた援助の実践 訪問時マナーの実践(訪問から退室まで) 吸引 VII. まとめ・評価	講義 GW 学内実習	16		科目ガイダンス	
終了後課題	一連の看護過程に関連する用紙を提出						
評価計画方法	筆記試験50% 看護過程への取り組み・授業態度50% (別紙配布)						
テキスト参考図書	櫻井尚子他編：ナーシング・グラフィカ在宅看護論①地域療養を支えるケア, メディカ出版 参考) 河原加代子著：統合分野 在宅看護論, 医学書院						
実務歴有							
講義への反映							
備考	リフレクションノートおよびポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること 看護過程の展開は学校指定の用紙を使用する						